

わたしたちの町

人口(男)……4,526人
(女)……4,867人
計……9,393人
7月中の転入……14人
転出……20人
世帯数……2,309世帯
(7月末日住民登録人口調べ)

広報

あいかわ

昭和59年8月29日 第316号 秋田県合川町 編集 総務課 電話 018678-2111

広報は、中学校生徒会に委託して
各家庭に配布しています。(発行
予定日毎月20日) 広報への意見や
話題などをお知らせください。

'84/8月
316号



甘さすっきり
今年は最高のでき

みずみずしい甘さが喜ばれるアムスメロン―町内の生産農家では出荷の最盛期を迎えています。面積は三百アール。そのうち二百アールは転作田に栽培され、農家の期待を集めています。

今年は三十二戸で取り組み、農協を通じて秋田市場、東京(築地)市場に出荷されています。好天に恵まれて、今年は味、形ともに上々の出来。九月下旬まで出荷が続く見込みです。

ここの岡誠さん(雪田)では昨年からアムスメロンを導入。今年は二十アールに面積を広げました。「水やり、苦味はありますが心配したほどではありませんでした。収穫はまずまず、味は最高です」と収穫に汗を流していました。

今年の稲作は記録的な好天に恵まれ順調に経過していましたが、二十二日夜半に襲った台風による倒伏が全町に目立ち、影響が心配されています。と収穫に汗を流しています。

実りの秋―まもなく秋祭りの季節を迎えます。

収穫盛り

アムスメロン

無事故に誓い新たに

交通事故死亡
千五百日達成

町内での交通事故死亡は昭和五十五年六月十四日からこの七月二十二日まで「ゼロ千五百日」を達成しました。

当日はちょうど第三十回町民体育祭が開かれており、米倉町議会議長(交通安全協会支部長)が開会式のあいさつでその記録を報告。さらに「二千日」への誓いを新たにしました。

当町では交通安全事故ゼロ千三百三十三日を昭和五十二年に達成。今回は八月二十一日現在千五百三十日を達成しました。

県内では現在、六郷町(二千五百日達成)、南外村に次いで三番目の記録を続けています。

八月一日からの夏の交通安全運動では町内各機関・団体をあわせて安全パレードを展開。交通指導隊を中心に百七十名が街頭指導を行いました。

また、昭和五十四年に設置した「交通安全旗」を更新。黄色に赤で「交通安全」と染め抜かれた旗は、交通安全協会を通じて毎戸に配布され、夏の安全運動から街頭を飾っています。

町婦人会、青年部、ことぶきクラブなど各種団体も独自に交通安全運動に取り組み、合川南小学校と合川西小学校には「児童交通安全推進隊」が結成されています。合川南小学校推進隊では八月六日、「県道クリーンアップ安全活動」を行いました。

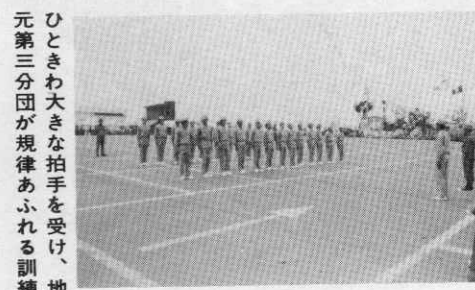
消防精神を一同に

大館北消防訓練大会開催

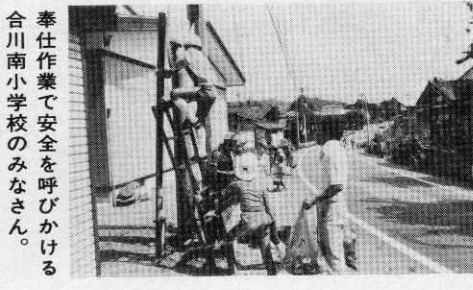
秋田県消防協会大館北秋田支部消防訓練大会は八月五日、当町町民健康広場で開かれました。

大会では規律、小型ポンプ操法、自動車ポンプ操法の三部門に八市町村の代表団員が出場。応援団員など千名を越す声援の中、日頃の訓練ぶりを競い合いました。炎天下に練り広げられる、統制のとれた機敏な動作に、会場いっばいに大きな拍手。参観者からはあらためて「無火災への思いが強く語り合われていました。」

当町消防団からは、第三分団



ひととき大きな拍手を受け、地元第三分団が規律あふれる訓練。



奉仕作業で安全を呼びかける合川南小学校のみなさん。

町長日記から

八月十一日、高野山金剛室寺(こんごうぶじ)の大僧正、平岡岩室(とうほう)老師御夫妻が、男鹿市加茂青砂の合川南小学校児童避難の碑にお参りをし、下さると、当町出身の和田吉次氏から連絡があった。急な話なので、とるものもとりあえず秋田市で佐々木知事を表敬訪問されたのに同席して、その足で現地へ向った。

御夫妻は碑の前にて般若心経(はんにはんぎんきょう)をはじめ、四種のお経をあげられ、更に一人一人の名

を称(とな)えて供養された。盛夏のなか八十八才の大僧正の遠出は、周囲の心配を押してのことであり、その気魄(きはく)は驚きと畏敬と感謝の心でいっぱいであつた。途中、よもやまの会話を交わすことができたが、その言葉は平常のようだが、ひとつの無駄(むだ)もなく、修業を積んだ人の深い心根(こころね)を感じさせて頭が下つた。(義)

加藤登紀子
チャリティーコンサート

◆とき 九月十九日・午後六時三十分開演

◆ところ 合川町民体育館

◆前売券 大人二千円 小中生千円

◆同時開催「地域の宝」郷土料理・物産の展示

◆問い合わせ 合川町商工会(電話二三四六)

星座

晴れた夜空を満天の星が飾ってくれます。これから秋の星座の季節です。

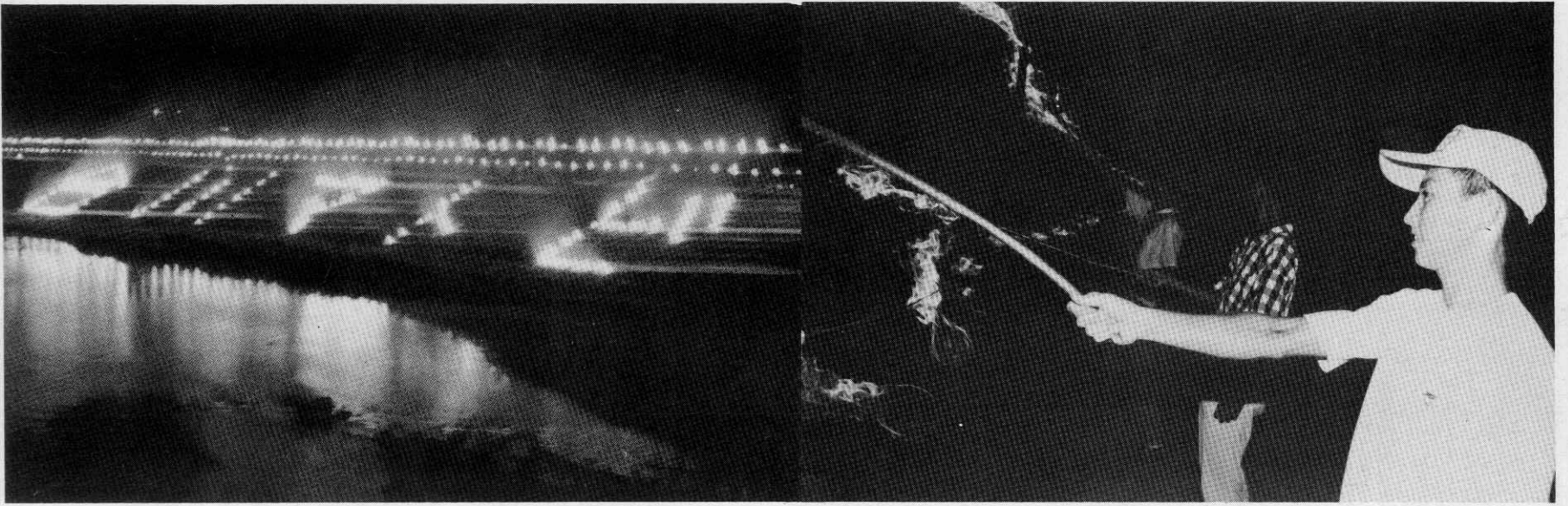
季節によって見えかくれる星座―これは地球が太陽のまわりを回っているため。空が動いて見えるわけ。地球は太陽のまわりを一年かけてまわりますから、星座も一年かかると元の位置に戻ることにあります。

一夜のうちにも、時刻によって星座の位置が変わっています。ふだん「季節の星座」というのは午後八時ごろから九時ごろまでの星の位置が示されています。秋の夕方には西の空に、夏の星座が見え、夜中をすぎると東の空から、冬の星座がのぼってくるというわけ。

これは一日一回、コマのように回る地球の自転のため。秋の夜長―星座を見るには絶好の季節というわけです。

夕方と明け方、今年と来年、星の位置を見比べ、大きな「宇宙」を楽しんでみませんか。

広報歳時記(40)



▲合川橋から阿仁川に映る炎のゆらめきに歓声もれる

▲中学校生活のすばらしい思い出のマト火に点火



▲駅前ねぶたの前には町商工会青年部のふるさとコーナーも設けられ大にぎわい



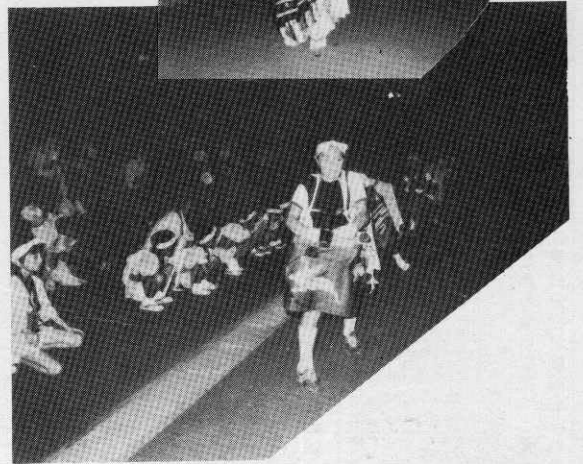
▲今年も営農大学校中国研修生の皆さんが踊りの輪に参加



▲会場いっぱいにはつらつと響く上杉子ども太鼓

上杉子ども太鼓の勇壮な響きで幕をあげたふさと祭り。合川マト火を中心に、今年も八月十四日に帰省中の方々ははじめ一万人を超える人出でにぎわいました。午後七時四十分、ふさと祭りの会場の折りの火から、マト火のたいまつに点火。やがて阿仁川ぞいにゆらめく炎の列が川面に映り、広場では李岱駒踊りなどを披露。盆踊りの輪が大きく広がりました。

▶優雅な奴踊り(右)と勇ましい駒の舞い(下)で魅了した李岱駒踊り



ふるさと夏の燃える

第十三回まと火・ふるさと祭り

お知らせコーナー

あゆ漁(小阿仁川) 八月十五日

町のこよみ

29日 中国を学ぶ講座
30日 小学校水泳大会
九 月

4日 ことぶき大会
8日 健康まつり
13日 敬老会
14日 町民相撲大会
21日 秋の全国交通安全運動
25日 阿仁部交通安全ゲートポ
ール大会(ハイランド)
30日 さわやか体育デー

公営住宅の入居者募集

次のとおり公営住宅の入居希望者を募集しています。
場所・戸数 合川町八幡岱新田 宇林岱 十戸
家賃 月額二万二千円(見込み)
資格 (一)同居する家族があること (二)所得等控除後の収入金額が月額八万七千円以下であること (三)現在、住宅に困っていること
入居予定時期 昭和五十九年十月一日
申込締切 昭和五十九年九月十日
入居者の選考 合川町公営住宅入居者選考委員会で行う
申込用紙等の交付、申込先及び問い合わせ先 役場福祉課(電話 二二二二)

年金 奥さんも国民年金に

国民年金には農業・商業・自営業者など必ず加入しなければならぬ義務加入者と、厚生年金や共済組合などの加入者の配

今月の納期

固定資産税
第2期

偶者一いゆるサラリーマンの奥さんを対象にした任意加入があります。任意加入者には▽加入期間が一年以上あれば年金を受けることができます。▽事故で障害者になれば障害年金が受けられる。▽夫が亡くなった場合、十八才未満の子どもがいれば母子年金が受けられる。などの特長があります。豊かな老後を送るため、自身自身の年金を考えましょう。

募集 NHK学園通信講座

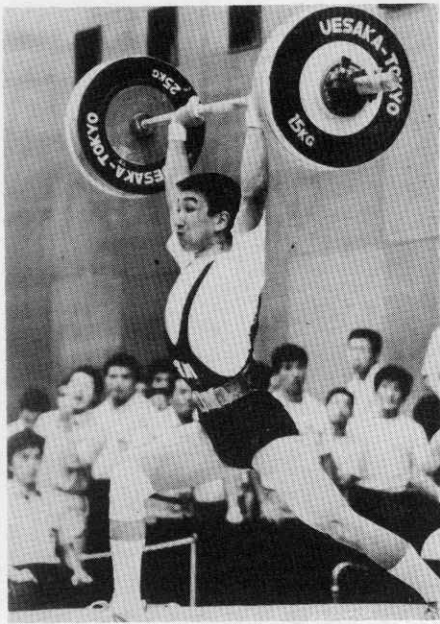
NHK学園では、昭和五十九年度秋の「社会福祉講座」の受講者を募集しています。内容は書道、硬筆、母子の硬筆、簿記、俳句、短歌、古典文章、絵画、囲碁、英語、数学国語、ファミリー写真、楽しい書き方の十五講座四十コースです。受付は九月三十日まで。東京都国立市富士見台二一三六 NHK学園CT係に問い合わせ、申し込みください。

交通事故相談

▽秋田市中通三二一四四 河北ビル五階 秋田自動車保険請求相談センター(〇一八八三二二二二七九)
▽鷹巣町東中岱 北秋田福祉事務所内 交通事故相談員

国有林に木を植えてみませんか

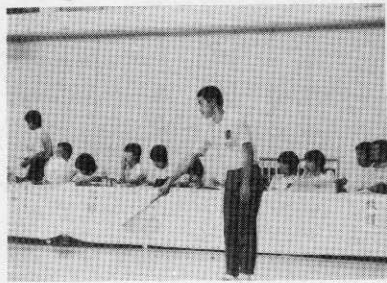
秋田営林局では部分林の申し込みを受け付けています。部分林はあなたが植えた木を、国と収益を分け合う制度です。場所 県内国有林二十四カ所
約六十二ヘクタール
申し込み期限 七月三十日
申し込み・問い合わせ先 合川営林署または秋田営林局管理課(〇一八八(三六)二〇二八)



「一人一役」まごころで

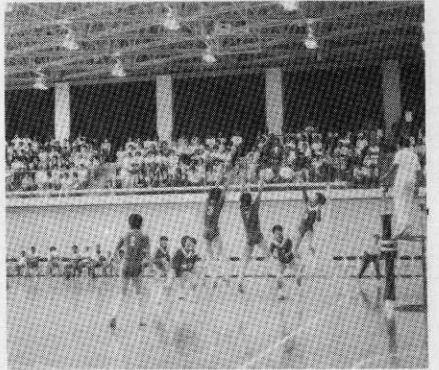
インターハイ
全国高校総体
合川会場に大歓声

昭和五十九年度全国高校総合体育大会は七月三十一日から県内各地で開かれました。当町町民体育館では八月二日、女子バレーボール大会の六試合を開催。遠来の選手たちがすばらしいプレーを見せてくれました。試合に参加した選手たちと、大会を迎えて準備にがんばった皆さんの交流も生まれ、思い出深い大会になりました。



審判・記録など高校スポーツの祭典を支えた合川高校生の皆さん

入場。青春を完全燃焼させるようなはつらつとしたプレーに大きな声援がこぼれ出していました。第四試合には優勝した大阪府四天王寺高校が出場。高校生離れしたプレーが、会場をわかれました。観客席でも選手と一体になってチームメイトが感動的な声援。勝ったチーム、敗れたチームとも、さわやかな印象を残してくれました。



全国の高校生の「目標」の舞台。「いつか私たちも」と小中学生の熱心な視線が日立つ満員の観客席。

合高

工藤選手
重量挙げ銀メダル

フェンシングは四位

合川高校からは柔道、テニスフェンシング、重量挙げの四種目に十五選手が秋田県代表として出場しました。大館市で開かれた重量挙げには、五十六キロ級工藤選手（駅前二市さん次男）が出場。スナッチで第二位の九十キログラムに成功。ジャークでは二回目

百十キログラムで失敗。三回目は百十二・五キログラムに挑み見事に成功。総合二百二・五キログラムで堂々の準優勝を飾りました。フェンシングは二ツ井町で開かれた団体戦に男女がアベック出場を果たしました。女子は準決勝で宮城県代表と対戦。接戦の

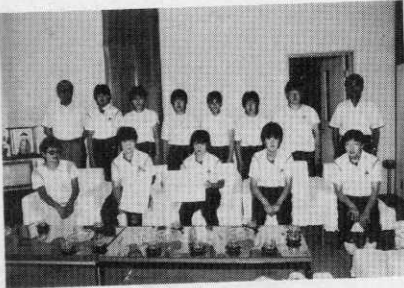
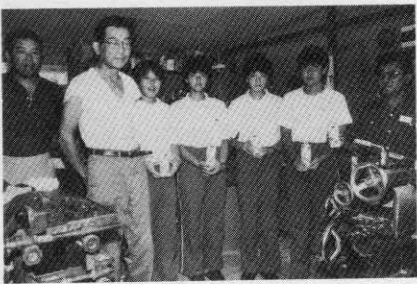


写真
上「ジャーク百十二・五キロ。工藤選手、銀メダル」をあげる。
中「フェンシングの健闘の結果を報告」
下「雪ぼつち」を手に大野台グリーンハウスで沖縄選手団。



来町した選手団に、町では、「雪ぼつち」をプレゼントしました。「雪ぼつち」は、間伐材など木材の活用をめざして試作中の民芸品。畠山町長の原案をもとに、大野台グリーンハウスで作製。大会中に、沖縄県代表チームが大野台グリーンハウスを視察訪問しました。木目を生かした素朴な民芸品に選手たちは大喜び。「雪」「杉」「福祉」などの質問に、心の交流が深まっていた。

選手団に新民芸品

雪ぼつちを
プレゼント

「真剣さでは世界一」と

大野台の里運動会

大野台の里運動会は八月二十一日、愛生園グラウンドで開かれました。お盆で里帰りの入所生の施設への帰りを待って、送って来た父兄の方々とともに開いているもので、今年は第九回。五百六十名の入所生、二百七十七名の職員、五百名を超える父兄、来賓が参加する大規模な大会になりました。大会前夜は花火や盆踊りで楽しい一夜。入所生のバトنگールと音楽隊が先頭になつて、行進開始。「運動会に取り組む姿勢は世界一です」とのあいさつに大きな拍手がわき起こりました。

大野台の里では六月二、三日のベシヤルオリンピック東日本大会で金メダル十、銀メダル二、銅メダル一を獲得。全県身障者スポーツ大会では金メダル三、銀メダル三、銅メダル三と大活躍し



ており、運動会の中で、これら二十三名選手に「栄光賞」が贈られました。練習をつんだバトنگールと音楽隊が晴れやかに登場。

ハイランドの自然満喫

町青少年キャンプ

町の少年キャンプは八月八・九日、大野台ハイランドキャンプ場で開かれました。このキャンプは子どもたちに自然の中の団体生活を体験させようと町親の会連絡協議会で開いているものです。今年のキャンプには小中学生五十名が参加。キャンプリーダーエリソン（一級指導員井上博夫さん）合川営林署勤務が本格的なキャンプの指導を行いました。

昼食後にさっそくテント設置。たおれそうなテントもありましたが、指導の人たちの手伝いもあって、二十張りのテント村が完成。さっそく夕食づくりに挑戦です。ほとんどの班がカレーライス。火を燃やすことに四苦八



「わが班の味が最高です」とカメラにむかっていかに楽しそう。



みんなで参加 みんなで健康づくり 第7回合川町健康まつり

■日時 9月8日(土) 午後7時～9時
9日(日) 午前9時～午後4時
■主会場 町民健康広場
8日は前夜祭として「農村の健康を考えるシンポジウム」を開催しますので多くの参加をお願いします。

産業文化祭
記念講演に
今井通子さん



十一月十、十一日に開かれる第九回町産業文化祭の記念講演に今井通子（みちこ）さんの来町が決まりました。今井さんは女性登山家として初めて欧州三大北壁を征服。昨年暮れからは夫君とエベレストに両壁から登頂をめざし話題を集めました。医師で東京女子医科大学付属病院医局長。主婦であり、医師であり、登山家であり、健康感あふれる活躍ぶりはテレビなどでおなじみです。ご期待ください。

佐藤道義君合川東全県横綱に

全県学童 すもう 団体戦も三位入賞

八月十九日、秋田市八橋相撲場で開かれた第十一回全県学童すもう大会に合川東小学校は、個人優勝、団体三位の成績をおさめました。

団体戦には佐藤道義君（川井勇さん）松橋隆則君（道城・順一さん）木村健人君（駅前・芳夫さん）坂上昌宏君（上杉・満さん）長浜正美君（上杉・勇さん）の五名が出場。予選を三戦三勝で決勝トーナメントに進出。準決勝で優勝した花岡小学校に敗れましたが、はつらつとしたすもうぶりで全県三位の栄誉を獲得しました。

合川東は個人戦でも大健闘。佐藤道義君は予選リーグを全勝で決勝トーナメントでは級子小、花岡小の強豪を破り、見事、全県優勝を成しとげました。



合川東小学校すもう部員の胸に金・銅メダルが輝く。前列中央に佐藤道義君。

清流に大喜び。東小学校五、六年生と川遊び。



合川町

国立市

児童交流11回目

深まる「親せき付き合い」

えぞ館公園に 記念植樹

東京都国立市からの第十一回交流研修会の一行四十名が八月十八日から、当町を訪問しました。

この交流は、親もとを離れての相互訪問を通じての「子育て」とお互いの交流をめざして続けられているものです。対面の式で国立市 佐藤義正交流会長が「訪れた人たちが、合川の思い出が語られる交流の輪が広がっています」

とあいさつ。十九日は、児童の受け入れ家族（里親）との一日をすごしました。

二十日は当番校の合川東小学校児童と阿仁川でカジカとりの川遊び。えぞ館公園にそれぞれ名札をつけた秋田スギを植樹しました。

大野台の里を訪問し、夕食は里親の皆さんが、きりたんぼ、焼き肉で歓迎。上杉子ども太鼓を習うなど、充実した一日を送りました。

「お互いに親せき付き合いをしています」という里親もあり、深い心の交流が育っています。

アメリカから お客様

ライオンズクラブの国際交流留学生としてアメリカ・カリフォルニア州、プライン・オールドラス（十七才）が二十日間当町を訪れました。

善意のご寄付

（敬称略）

- 〔香典返しにかえて〕
- 松岡二蔵 駅前（故妻キヨ）
 - 佐々木義明 木戸石（故父周助）
 - 松井 米一 福田（故父米吉）
 - 成田 克範 李岱（故父初男）
 - 杉浦 光徳 木戸石（故母ヨ子）
 - 齊藤イソ 下杉（故夫一二三）
 - 御処野野 鎌沢（故妻イソ）
- 〔一般寄付〕
- 合川マーカーネット協同組合理事長 村形市三郎

慶弔だより

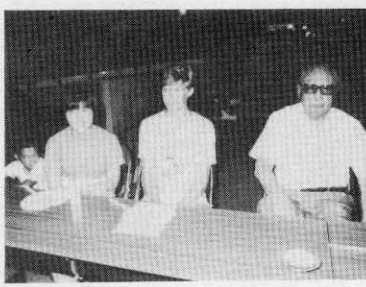
7月届

○お誕生おめでとうございます

- 佐藤 翔 剛二男 川井 前
- 佐藤 有悟 政好二男 佐藤 前
- 近藤 友加里 弘光二女 桃 栄
- 木村 美子 繁美二女 李 岱
- 森川 泰紀 公彦長男 李 岱
- 森川 公紀 公彦二男 李 岱
- 謹んでお祝い申し上げます
- 齊藤 一二三 本人 下 杉
- 岸野 タカ 金夫母 美 栄
- 松井 米吉 本人 福 田
- 御処野 伊音 悟 妻 鎌 沢
- 佐々木 周助 本人 木 戸
- 永井 初男 倉治亡兄長男 上 石
- 成田 初男 本人 李 岱
- 和田 キヨ 喜代松 姉 上 杉
- 松岡 キヨ 一二蔵 妻 駅 前
- 三浦 リヨ 清一 祖母 三 木

図書室に寄付金

当町出身者から「図書の購入にあててほしい」と善意が寄せられ関係者を感激させています。この人は大阪府枚方市香里ヶ丘六丁目十一―二〇五 森岡莊



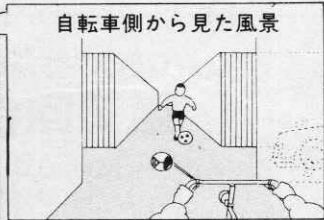
家族で話し合おう

交通安全 ⑤

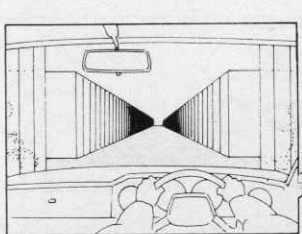


死角のある交差点

自転車側から見た風景



お互いに見えません



自動車側から見た風景

火の用心 ここが危険です

⑤ 火入れは許可を受けてから

昭和五十七年中には全国で四千五百七十九件の山火事があり、損害額は約十億円にのぼっています。昭和五十七年まで五年間の山火事の原因は▽たき火 三三・九％▽たばこ 二一・六％▽火遊び 九・四％▽マッチ・ライター 五・一％などとなっています。いずれも「不注意」が貴重な資源の焼失につながっているわけです。

山に火入れをするときは、町の許可が必要です。必ず役場農林課に届出ください。

▽米乾燥調整のためのボイラーなどが原因の火災を防ぐため、点検をしっかりと行い、操作方法を確実に守りましょう。

